

1 令和8年度当初予算(一般会計)に係る概況

農政部	令和7年度 (A)	令和8年度 (B)	B - A
当初予算	31,117,939	31,677,815	559,876
繰越予算	12,646,776 (R6→R7)	12,831,437 (R7→R8)	184,661

(単位：千円)

※記者発表資料から転記

【第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画】

キャッチフレーズ
共創力強化
～多様な人材が
豊かな未来をつくる
みやぎの食と農～



2 令和8年度当初予算の主な事業

1 時代のニーズに対応した県産食品の安定供給（豊かな食）

単位：千円、[]：債務負担行為、()：前年度当初予算額

基本方向

県産品の販売力強化に向け、引き続きW E Bや物産展の開催などリアル・デジタル双方での情報発信を行うほか、仙台牛や宮城米などのトップセールスを行い、みやぎの食材と食品の国内外への販路開拓を進めるとともに、「みやぎ農産の日」を新たに制定し、食産業と連携した地産地消を推進します。

施策2：市場ニーズの変化に対応する県産食品の販売力強化

①首都圏等県産品販路拡大支援事業 96,546 (124,695) 食産業振興課
首都圏等における県産品の販路拡大等に向けた取組への支援

②県産品デジタルマーケティング推進事業 50,671 (50,671) 食産業振興課
県産品のE C販売及びデジタルマーケティングの推進



宮城の逸品が見つかる・買えるポータルサイト「宮城旬専探訪」

発展税

③食品製造業経営力強化支援事業 27,875 (27,875) 食産業振興課
食品製造業者を対象とした経営改善支援

施策3：県民への安全・安心な食料の安定供給

④食の安全確保対策事業 308,767 (284,776) 食産業振興課、畜産課ほか
農林水産物や粗飼料等の放射性物質検査の実施



専門家派遣による助言・指導

2 次代の人材育成と革新技术の活用による戦略的な農業の展開（儲ける農業）

単位：千円、[]：債務負担行為、()：前年度当初予算額

基本方向

新規就農者を始めとした多様な人材の確保・育成を進めるとともに、農地の大区画化による担い手への農地の集積・集約化を進め、スマート農業技術の導入支援など生産性の向上を目指します。また、近年の記録的な夏の高温等気候変動への対応として高温耐性の水稻品種の育成やバナラビーンズなど新たな園芸作物の導入可能性調査のほか、環境負荷低減に関する技術開発や普及に取り組むことにより、食料の安定的な供給と持続可能な農業の実現を目指します。

施策4：環境との調和に配慮した持続可能な農業の推進

新規

⑤水上設置型太陽光発電設備導入支援事業 [820,000] 農村振興課
農業用ため池を活用した水上設置型太陽光発電設備を導入する事業者への支援

⑥家畜由来堆肥活用促進事業 16,470 (16,980) 畜産課
家畜由来の堆肥活用促進に向けた支援

施策5：みやぎの農業を支える多様な人材の確保・育成

拡充

- ⑦農林水産業担い手対策事業 831,166 (604,665) 農業振興課ほか
新規就業者支援や就労環境整備等の農林水産業の総合的な担い手確保対策

拡充

- ⑧みやぎ農業次世代育成プロジェクト推進事業 8,600 (7,000) 農業振興課
若い世代の新規就農者確保に向けた農業体験等の実施

発展税

- ⑨アグリビジネス経営体確保育成事業 217,014 (185,500) 農業振興課
地域農業を牽引するアグリビジネス経営体の確保・育成



次世代トップリーダー養成講座

施策8：需要に応じた米生産と水田農業の収益力強化

新規

- ⑩みやぎ米レベルアップ事業 15,000 みやぎ米推進課
高温対策等の気候変動に対応した水稻栽培の推進

拡充

- ⑪農業構造転換支援事業 733,336 (550,000) みやぎ米推進課、園芸推進課
農業共同利用施設の再編集約・合理化への支援

施策9：先進的大規模拠点を核とした園芸産地の確立

- ⑫みやぎの園芸振興プロジェクト推進事業 145,774 (157,617) 園芸推進課
園芸生産の拡大に向けた取組の総合的な推進

新規

- ⑬新規園芸作物調査事業 14,000 園芸推進課
気候変動に対応した新規作物の導入可能性調査

新規

- ⑭施設園芸環境変動対策事業 8,527 園芸推進課
気候変動に対応した新たな施設園芸の展開・普及推進



新たな園芸作物の導入可能性調査

施策10：生産基盤の拡大による畜産の競争力強化

発展税

- ⑮持続的畜産の実現に向けた消費と生産の好循環プロジェクト
20,400 (22,000) 畜産課
中小規模の採卵養鶏・養豚経営体の労働生産性向上や食品産業との連携強化を支援



みやぎ卵と豚の日々のおくりもの市

基本方向

地域資源を活用した持続可能な農泊ビジネスの仕組みづくりや野生鳥獣被害防止対策などを進め、農村の維持・活性化を図るとともに、農業用ため池や排水機場などの計画的な整備・改修、ストックマネジメントを推進し、地域防災力の強化に取り組めます。

施策11：関係人口と共に創る活力ある農村

新規

- ⑯農山漁村体験おもてなし支援事業 10,500 農山漁村なりわい課
農山漁村体験ツアー造成による観光地域づくりの取組への支援

- ⑰農泊地域周遊ビジネスモデル構築事業 8,478 (9,000) 農山漁村なりわい課
持続的な農泊の推進に向けたビジネスモデルの構築

施策13：野生鳥獣による農作物被害対策の強化とジビエ利活用の拡大

拡充

- ⑱野生鳥獣被害防止対策事業 577,984 (23,205)
ツキノワグマによる被害防止対策 自然保護課、農山漁村なりわい課

拡充

- ⑲鳥獣害防止対策事業 492,028 (475,581)
農山漁村なりわい課
市町村が取り組む鳥獣害防止対策への助成等



鳥獣害被害防止に向けた侵入防止柵の設置